



NPC-1015M型 NSOM偏光コントローラー

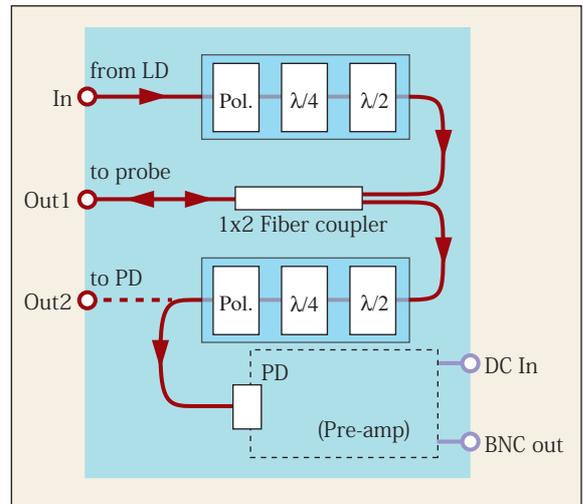
NPC-1015Mは、近接場光学顕微鏡 (NSOM: Near-field scanning optical microscope) における照射光/検出光の偏光状態を精密に制御するための偏光コントロールユニットです。波長1.55 μ mの光ファイバプローブ用に最適化された全ファイバ光学系の採用により、外乱光に影響されない、低損失、低戻り光の偏光光学系を実現しています。

特長

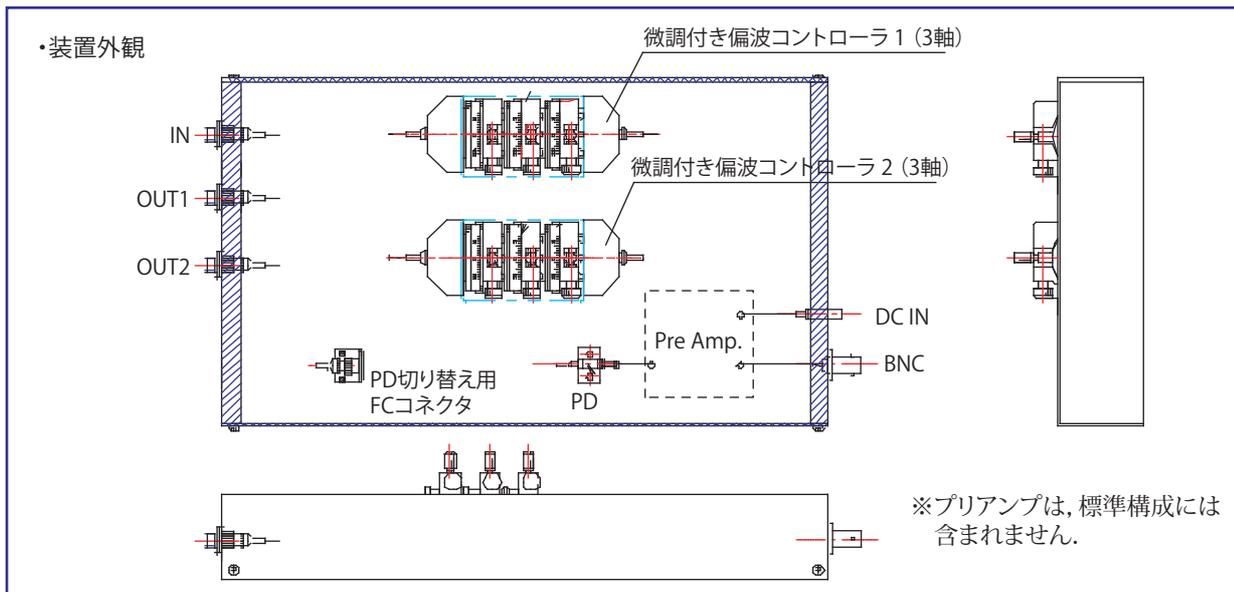
- 全光ファイバ光学系の採用で、低損失、低戻り光を実現
- 精密回転ステージを用いた高精度な偏光コントロール
- LD光源、光ファイバプローブとの接続が容易な、FCコネクタを採用
- 筐体カバーを付けたまま精密な偏光調整が可能
- 内蔵PDとFCコネクタ接続外部PDの切り替えが可能

仕様

適合波長	1550nm
挿入損失	≤5dB (In→偏波コントローラ1→カップラ→Out1において、カップラ分岐比を含む)
偏光素子回転分解能	0.0168° ($\lambda/2, \lambda/4$) ※偏光子は粗動のみ
ファイバコネクタ	SMF (10/125 μ m) FC / SPC
付属品	ファイバアダプタ (MA9013A) 2個 消光比実測データ



・低損失、低戻り光の全光ファイバ偏光光学系



※プリアンプは、標準構成には含まれません。

※本カタログに記載されている仕様・外観は、改善のために予告なく変更する場合があります。

お問い合わせは ...

有限会社 テクノ・シナジー
 〒193-0832 東京都八王子市散田町 2-46-16
 TEL & FAX: 042-667-1992
 E-mail: get_info@techno-synergy.co.jp